

グループホームかっこの森ぬまでて A棟
自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本理念は、事業所や共有スペースに掲示し、職員の周知と共有を図っている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	三社大祭で町内会のお囃子を披露していただく等の交流はあるが、日常的には多くはない。運営推進会議に町内会や民生委員の方に参加していただいている。	町内もコロナの影響で事業をあまりできていない。落ち着いてきているがこれから冬になるため事業があまり多くない。今後、町内の事業を多くしていくことなので、町内の行事に参加し交流を深めていきたい。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議を開催し、事業所の状況を報告し、ご意見をちょうだいしながらサービス向上に活かしている。	家族様からは毎月のお手紙に利用者の写真を載せているため、日頃の様子が分かりやすい。手紙に写真を付けてほしいと要望したところすぐ実行していただけてよかったとの声をいただいている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必要時は介護保険課や生活福祉課、地域包括支援センター、高齢支援センターと連絡調整をおこなひ、協力関係が築けるよう取り組んでいる。	必要時に行政の方に問い合わせや相談をしている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束に関する研修を行い、身体拘束をしないケアに職員全員が取り組んでいる。玄関は7時から20時までは施錠を外している。		Ⓔ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待に関する勉強会を行い、不適切なケアがないか確認をしている。虐待の防止、虐待を見逃すことがないように職員全員で努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修に参加し、職員全員が理解し、個々の必要性に応じて活用できるよう努めている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時は契約書に基づき説明を行い、理解、納得していただき同意を得ている。不安や疑問があれば都度丁寧に説明し理解を得るよう努めている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族アンケートを実施し、結果を職員会議や運営に推進会議で報告し、運営に反映できるように話し合いをしている。玄関にはご意見箱の設置をしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月の職員会議、個人面談等で意見、提案を聞き、運営に反映可能な内容は反映させている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個人面談や人事考課を基に個人の希望や要望を把握し、向上心を持って働ける環境に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	採用後、約3か月は先輩職員が、業務内容の指導をしている。研修は個々のスキルに合わせ参加できる環境が整えられている。		Ⓔ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣施設との交流図れるよう取り組みをしているが、まだ実際にはできていない。外部研修に参加することで同業者と交流機会に繋がっている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の気持ちを尊重し、利用者同士や職員と一緒に家事活動や本人の力を発揮できるような環境を整えている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの人や場所との関係については、家族の協力の下、途切れないような支援が出来ている方もいる。いつでも面会が出来る環境を整えている。	入居後も馴染みの散髪屋が来て散髪をされている方もおり、馴染みの関係が途切れないよう支援している。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の心身状態や様子の状態に勤めながら、家族からの意見や意向も把握し実現できるように努めている。			

17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている Ⓞ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者や家族の要望を確認し、モニタリング、評価を行っている。日常のケアの中で本人の意向を汲み取り、職員の気付いた意見も話し合い、反映し作成している。	施設計画書の中に日常生活活動への参加の項目があり、活動に多く参加させてもらっているため、家族からはありがたいとお話をいただいている。	Ⓞ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている Ⓞ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の様子や普段と違うことがあれば詳しく記入し、申し送りや会議等で共有し、実践や計画書の見直しをしている。		Ⓞ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている Ⓞ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人や家族の要望に対応できるように、出来る限り取り組んでいる。必要時は、他サービス利用のアドバイスをする等柔軟に行っている。	家族としては、コロナ禍の時、LINE 通話もしていただき、柔軟に対応してもらっていると感じている。極力自分たちで出来ることは行いたいが無理な時は外部のサービスを頼みたいと思っているとの声もいただいた。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている Ⓞ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議において、町内会役員、民生委員、近隣施設等、地域について詳しい方々に出席いただき、地域の資源についてお聞きし、行事等に参加できるよう支援している。	今後、運営推進会議等を通じて知りえた地域行事に参加できるように努めていきたい。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	Ⓞ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	病院受診についての意向と受診対応についての確認を行っている。事業所のかかりつけ医を利用されている方は、必要に応じ専門医へ繋げられるよう支援している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	Ⓞ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者が入院した時は、医療機関への情報提供を行い、状態の確認や今後の治療予定をうかがい、病院関係者との連携を図っている。		Ⓞ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所のできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居の段階で重度化した場合や終末期について、事業所のできることを説明している。主治医と相談し家族と方向性を共有している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	内部研修を行い、急変時や事故発生時は緊急時マニュアルに沿って、職員全員が対応できるように努めている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	災害を想定した訓練を定期的に行っている。運営推進会議で地域の方々に協力体制を築けるよう話し合いをしている。	年1回水害訓練を実施しており、今後は、有事の際、地域で協力して避難できるように協力体制を築いていきたい。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者の特徴に合わせ、個別に対応できるようにしている。利用者や家族の立場に立ち、失礼のない言葉使いを日頃から意識している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その日の状態に応じて、一人ひとりのペースに合わせて支援している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	献立に季節の食材や利用者が食べたいと言ったものを取り入れている。食事の調理や盛り付け等は職員と一緒にしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者の状態に合わせ、水分、食事を提供し、一日に必要な量を摂取できるよう努めている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの口腔内の状態や本人の力に合わせ必要時は介助し口腔ケアを行っている。		Ⓔ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄チェック表を利用し、排泄パターンを把握し、一人ひとりに合わせトイレ誘導等の支援を行っている。		Ⓔ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴の時間帯は、ある程度決まっているが、時間の制限はせずゆっくりと入浴できるよう支援している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日中体操を行い、体を動かすことで、生活リズムを整えている。夜間眠れない方には飲み物の提供や足浴を行っている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬が処方されると薬剤情報を管理し、副作用や用法の確認をし、共有している。内服時は飲み込みまで確認している。		Ⓔ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の生活歴や身体状態に合わせて、家事へ参加していただいている。また、一人ひとり得意なことを活かしやりに繋げている。	家族としては、得意なことを役割として行ってもらっており、やれることをやってもらっているため十分できていると感じているとの声をいただいている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の意見を聞き、可能な限り戸外や買い物へ出かけられるよう支援している。また、行事を計画し外出できるよう努めている。	行事などで外出されるといきいきとした表情をされるため、今後今まで以上に外出の機会を設けていきたい。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者一人ひとりに応じて、本人、家族と相談し、同意の下、実施している。外出時はできる範囲で自分で支払いをしている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望時は電話を掛けられるよう、操作などの支援を行っている。携帯電話を持っている方は自由に使用してもらっている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家で使用していた家具や持ち物を持参し使用されている。共有部分はリビングと呼び、窓から庭を見ることができ、季節を感じていただきながら、心地よく過ごせるよう配慮している。		Ⓔ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができて いる	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	意向の確認を入居時やプランの見直しの際に行っている。利用者の希望に沿って、自ら行えるよう職員が支援している。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に生活歴や暮らしの習慣等を本人、家族から聞き取りし、本人の意向を確認しながら支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	バイタル測定や水分・食事量の状態を確認し普段と様子が違う時は十分注意し、必要があれば家族、医師へ報告し、ケア内容を変更している。		Ⓔ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの暮らしの習慣を把握することで、本人のペースで生活できるよう支援している。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の馴染みのものや大切にしている物は持参していただき、居室に置いている。		Ⓔ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人、家族より外出の希望があれば、家族の協力の下行っている。	外出は出来ているので十分できていると感じる。家族としては刺激になるために外出に連れて行ってもらいたいとの声もあった。		

46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	プラン作成時に本人のできること、できないこと、分からないことなど、センター方式を活用している。本人ができる役割や興味のあるものに参加してもらっている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	普段の会話や日課の体操、できる役割、季節を感じる行事へ参加できるように支援している。		Ⓔ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣は会社が多く、コロナ禍だったため、なかなか地域の方と交流できていない。少しずつ交流できるよう努めていく。	町内の行事に今年度はあまり参加できていなかったが、今後少しずつも交流できるように努めていきたい。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の人々との親しみはあまりできていないが、当たり前のことを当たり前にする生活ができるように、慣れ親しんだ職員と家族の面会等により、安心し過ごすことができている。	面会時に優しい笑顔を向けられることが多く、家族としても本人が穏やかに過ごすことができていると感じる。	A. 十分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

グループホームかっこの森ぬまでて B棟
自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本理念は、事業所や共有スペースに掲示し、職員の周知と共有を図っている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている ⓐ. あまりできていない D. ほとんどできていない	三社大祭で町内会のお囃子を披露していただく等の交流はあるが、日常的には多くはない。運営推進会議に町内会や民生委員の方に参加していただいている。	町内もコロナの影響で事業をあまりできていない。落ち着いてきているがこれから冬になるため事業があまり多くない。今後、町内の事業を多くしていくとのことなので、町内の行事に参加し交流を深めていきたい。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議を開催し、事業所の状況を報告し、ご意見をちょうだいしながらサービス向上に活かしている。	家族様からは毎月のお手紙に利用者の写真を載せているため、日頃の様子が分かりやすい。手紙に写真を付けてほしいと要望したところすぐ実行していただけてよかったとの声をいただいている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必要時は介護保険課や生活福祉課、地域包括支援センター、高齢支援センターと連絡調整をおこなう、協力関係が築けるよう取り組んでいる。	必要時に行政の方に問い合わせや相談をしている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束に関する研修を行い、身体拘束をしないケアに職員全員が取り組んでいる。玄関は7時から20時までは施錠を外している。		ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待に関する勉強会を行い、不適切なケアがないか確認をしている。虐待の防止、虐待を見逃すことがないように職員全員で努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修に参加し、職員全員が理解し、個々の必要性に応じて活用できるよう努めている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時は契約書に基づき説明を行い、理解、納得していただき同意を得ている。不安や疑問があれば都度丁寧に説明し理解を得るよう努めている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族アンケートを実施し、結果を職員会議や運営に推進会議で報告し、運営に反映できるように話し合いをしている。玄関にはご意見箱の設置をしている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月の職員会議、個人面談等で意見、提案を聞き、運営に反映可能な内容は反映させている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個人面談や人事考課を基に個人の希望や要望を把握し、向上心を持って働ける環境に努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	採用後、約3か月は先輩職員が、業務内容の指導をしている。研修は個々のスキルに合わせ参加できる環境が整えられている。		Ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣施設との交流図れるよう取り組みをしているが、まだ実際にはできていない。外部研修に参加することで同業者と交流機会に繋がっている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の気持ちを尊重し、利用者同士や職員と一緒に家事活動や本人の力を発揮できるような環境を整えている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの人や場所との関係については、家族の協力の下、途切れないような支援が来ている方もいる。いつでも面会が出来る環境を整えている。	入居後も馴染の散髪屋が来て散髪をされている方もおり、馴染の関係が途切れないよう支援している。		
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の心身状態や様子の状態に勤めながら、家族からの意見や意向も把握し実現できるように努めている。			

17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者や家族の要望を確認し、モニタリング、評価を行っている。日常のケアの中で本人の意向を汲み取り、職員の気付いた意見も話し合い、反映し作成している。	施設計画書の中に日常生活活動への参加の項目があり、活動に多く参加させてもらっているため、家族からはありがたいとお話をいただいている。	ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の様子や普段と違うことがあれば詳しく記入し、申し送りや会議等で共有し、実践や計画書の見直しをしている。		ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人や家族の要望に対応できるように、出来る限り取り組んでいる。必要時は、他サービス利用のアドバイスをする等柔軟に行っている。	家族としては、コロナ禍の時、LINE 通話もしていただき、柔軟に対応してもらっていると感じている。極力自分たちで出来ることは行いたいが無理な時は外部のサービスを頼みたいと思っているとの声もいただいた。	
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議において、町内会役員、民生委員、近隣施設等、地域について詳しい方々に出席いただき、地域の資源についてお聞きし、行事等に参加できるよう支援している。	今後、運営推進会議等を通じて知りえた地域行事に参加できるように努めていきたい。	
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	病院受診についての意向と受診対応についての確認を行っている。事業所のかかりつけ医を利用されている方は、必要に応じ専門医へ繋げられるよう支援している。		
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者が入院した時は、医療機関への情報提供を行い、状態の確認や今後の治療予定をうかがい、病院関係者との連携を図っている。		ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居の段階で重度化した場合や終末期について、事業所でできることを説明している。主治医と相談し家族と方向性を共有している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	内部研修を行い、急変時や事故発生時は緊急時マニュアルに沿って、職員全員が対応できるように努めている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	災害を想定した訓練を定期的に行っている。運営推進会議で地域の方々に協力体制を築けるよう話し合いをしている。	年1回水害訓練を実施しており、今後は、有事の際、地域で協力して避難できるように協力体制を築いていきたい。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者の特徴に合わせ、個別に対応できるようにしている。利用者や家族の立場に立ち、失礼のない言葉使いを日頃から意識している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その日の状態に応じて、一人ひとりのペースに合わせて支援している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	献立に季節の食材や利用者が食べたいと言ったものを取り入れている。食事の調理や盛り付け等は職員と一緒にしている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者の状態に合わせ、水分、食事を提供し、一日に必要な量を摂取できるよう努めている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの口腔内の状態や本人の力に合わせ必要時は介助し口腔ケアを行っている。		Ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄チェック表を利用し、排泄パターンを把握し、一人ひとりに合わせたトイレ誘導等の支援を行っている。		Ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴の時間帯は、ある程度決まっているが、時間の制限はせずゆっくりと入浴できるよう支援している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日中体操を行い、体を動かすことで、生活リズムを整えている。夜間眠れない方には飲み物の提供や足浴を行っている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬が処方されると薬剤情報を管理し、副作用や用法の確認をし、共有している。内服時は飲み込みまで確認している。		Ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の生活歴や身体状態に合わせ、家事へ参加していただいている。また、一人ひとり得意なことを活かしやりに繋げている。	家族としては、得意なことを役割として行ってもらっており、やれることをやってもらっているため十分できていると感じているとの声をいただいている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている ⓐ. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の意見を聞き、可能な限り戸外や買い物へ出かけられるよう支援している。また、行事を計画し外出できるよう努めている。	行事などで外出されるといきいきとした表情をされるため、今後今まで以上に外出の機会を設けていきたい。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている ⓐ. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者一人ひとりに応じて、本人、家族と相談し、同意の下、実施している。外出時はできる範囲で自分で支払いをしている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている ⓐ. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望時は電話を掛けられるよう、操作などの支援を行っている。携帯電話を持っている方は自由に使用してもらっている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家で使用していた家具や持ち物を持参し使用されている。共有部分はリビングと呼び、窓から庭を見ることができ、季節を感じていただきながら、心地よく過ごせるよう配慮している。		ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができて いる	A. 十分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	意向の確認を入居時やプランの見直しの際に行っている。利用者の希望に沿って、自ら行えるよう職員が支援している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に生活歴や暮らしの習慣等を本人、家族から聞き取りし、本人の意向を確認しながら支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	バイタル測定や水分・食事量の状態を確認し普段と様子が違う時は十分注意し、必要があれば家族、医師へ報告し、ケア内容を変更している。		Ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの暮らしの習慣を把握することで、本人のペースで生活できるよう支援している。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の馴染みのものや大切にしている物は持参していただき、居室に置いている。		Ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人、家族より外出の希望があれば、家族の協力の下行っている。	外出は出来ているので十分できていると感じる。家族としては刺激になるために外出に連れて行ってもらいたいとの声もあった。		

46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえ、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	プラン作成時に本人のできること、できないこと、分からないことなど、センター方式を活用している。本人ができる役割や興味のあるものに参加してもらっている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	普段の会話や日課の体操、できる役割、季節を感じる行事へ参加できるように支援している。		ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている ⓐ. あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣は会社が多く、コロナ禍だったため、なかなか地域の方と交流できていない。少しずつ交流できるよう努めていく。	町内の行事に今年度はあまり参加できていなかったが、今後少しずつでも交流できるように努めていきたい。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の人々との親しみはあまりできていないが、当たり前のことを当たり前にする生活ができるように、慣れ親しんだ職員と家族の面会等により、安心し過ごすことができている。	面会時に優しい笑顔を向けられることが多く、家族としても本人が穏やかに過ごすことができていると感じる。	A. 充分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	一人ひとりのニーズに合わせ、買い物や外出支援がなかなかできていない。	利用者の食べたいもの、欲しいものを一緒に外出し選んでもらう。	①行事の計画をたて、その中でニーズに合わせた支援を行う。 ②外出したい場所を聞き取りし、外出機会を増やす。	12か月
2	48	コロナ禍だったこともあり、地域の方々や近隣施設との関わりや、交流することができていない。	近隣施設との交流を通し、町内会行事等へ少しずつ参加する。	①運営推進会議を利用し、行事等で交流できる機会を作り、利用者の参加を促す。 ②季節の祭りの情報収集を行い、地域で参加できる物があれば参加する。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

3 サービス評価の実施と活用状況(振り返り)

サービス評価の振り返りでは、今回の事業所の取り組み状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取 り 組 ん だ 内 容	
実施段階		(↓ 該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいをふまえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他(運営推進会議で外部評価を行った)
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③市区町村へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を市町村へ説明、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標をめざして取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他()